

Good Job!! Nagasaki



今日のグッジョブ
〔選挙管理委員会書記室〕

公正かつスムーズな選挙を執行



前列右から3番目が黒崎書記長。後列の明るい選挙推進運動のイメージキャラクター「めいすい(明推)」くんとともに明るい選挙の実現に向けて取り組んでいる



選挙班 高石光範さん

主に選挙啓発を担当し、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の選考や表彰、明るい選挙推進サポーターの活動、学校での模擬選挙などを行っています。「どうしたら小中高生、若者に響くのか?」と常に考えながら仕事に取り組んでいます



選挙班 池田恭子さん

政治団体の収支報告書や設立の届出などを受理し、記載に漏れや間違いがないかなど審査を行った上で、公表しています。現在、県内には約800の政治団体があり、その書類のチェックは大変ですが、日々細心の注意を払いながら業務に取り組んでいます



公正でスムーズな選挙の実現のため頑張る姿に
Good Job!!

選挙を身近に感じてもらうため高校生などに模擬選挙を実施



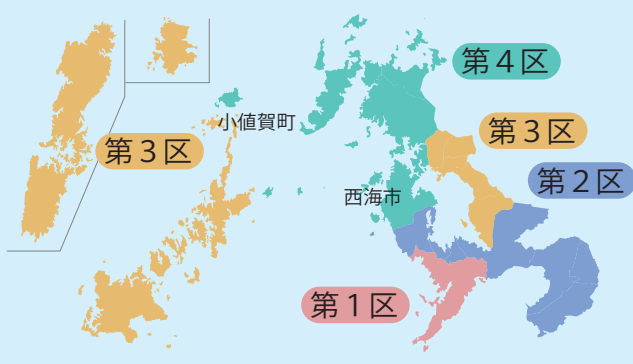
明るい選挙推進サポーター(大学生など)の活動



昨年行われた選挙啓発パレード

衆議院議員選挙の小選挙区が改定されました

【改定地域】西海市(第2区から第4区へ)
 小値賀町(第4区から第3区へ)



以上に引き下げられたことから、学校教育の段階で選挙の大切さを教えるため、小中学校や高校での模擬選挙や出前講座なども実施しています。

「選挙は、有権者一人ひとりが政治に参加し、主権者としてその意思を政治に反映させるための最も重要な制度。県民の皆さんが政治に関心を持ち、自らの自由な判断で投票していただきたいと願っています。」

選挙管理委員会では、公正で明るい選挙、そして県民の投票総参加を目指して、日々業務を行っています。

「国や県の選挙における立候補届出の受理から当選人を定めるまでのさまざまな業務を行っています。また、政党や政治家の後援会などの政治団体のうち、県内に事務所を置く団体の届出や収支報告書の審査業務も行っています。そして、もう一つ重要な業務が選挙啓発です。明るい選挙推進運動として、選挙時に投票日の周知や投票を呼びかけたり、選挙がない時期にも、投票率向上のための啓発活動を行っています」と黒崎勇書記長。

明るい選挙推進運動とは、公明かつ適正に選挙が行われ、みんなの意思が政治に正しく反映されることを推進する運動。各種選挙の街頭啓発や印刷物の配布、テレビなどによる広報のほか、明るい選挙推進サポーターの募集・活動支援を行っています。さらに、選挙権年齢が18歳

明るい選挙の実現と投票率アップを目指す

選挙管理委員会は、公正な選挙を実施するために、地方自治法に基づいて知事から独立して設置されている機関です。4名の選挙管理委員の下、書記長をはじめ44名の書記が、書記室と5つの地方書記室で選挙に関する業務を行っています。